

心のケアと居場所作り 「復興」から「新しい価値の創造」へ

一般社団法人 やかげ小中高こども連合

活動の目的

本会は、年代を越えて子どもたちが主体的に活動し、地域社会になじみ、地域を支える社会人となるように育成するとともに、中山間地域の地域おこし・地域創生における若者の役割を自覚させ、矢掛町の発展・充実・振興に資することを目的とする。

活動の内容及び経過

年代を越えて子どもたちが主体的に活動し、地域社会になじみ、地域を支える社会人となるように育成するとともに、中山間地域の地域おこし・地域創生における若者の役割を自覚させ、矢掛町の発展・充実・振興に資することめざす。西日本豪雨で、小田川流域は甚大な被害を受けた。被災したときにできた心のストレスは、そのままにすると埋まっていくが消えることはない。ある時突然出てきたりする。起こったことをちゃんと受け止め、安心して前を向けるような、そんな場を作っておきたい。

- ・心のケアと居場所作り・・・
子どもたちが集える空間【みんきち】
- ・発達障がいを持った人との交流会・・・
YKG 董
- ・雲の上カフェ・・・
山の上干柿まつり 津山東高校生との交流
- ・子どもたちの提案・企画・運営による新規事業・・・
YKG × 井原線DE得得市
YKG × 日曜朝市
- ・「全国被災高校生ネットワーク」の構築・・・
小田川流域復興支援イベント
まちづくり甲子園
矢掛高校 × 大阪芥川高校 × 宮城伊具高校

活動の成果・効果

みんきちハウスは、資金の続く限り継続できた。学習面・学校生活で厳しい状況が続く高校生を支援した。子どもたちの発想・企画を生かしたイベントは、子どもたちの提案から大きく発展した。高校生が災害の語り部となる活動も同様の災害を受けた宮城県丸森町の高校生や交流を続けてきた大阪府高槻市の高校生とのネットワークを立ち上げることができた。



今後の課題と問題点

西日本豪雨で、小田川流域は甚大な被害を受けた。起こったことをちゃんと受け止め、安心して前を向けるような、そんな場を作っておきたい。

年代を越えて子どもたちが主体的に活動し、地域社会になじみ、地域を支える社会人となるように育成するとともに、中山間地域の地域おこし・地域創生における若者の役割を自覚させ、矢掛町の発展・充実・振興に資することめざす。

- 代表者：井辻美緒 ●所在地：小田郡矢掛町矢掛
- TEL：090-9508-7728 ●E-MAIL：ykg60mail@gmail.com
- URL：http://ykg60.seesaa.net/
- 設立年：2014年 ●メンバー数：80名